

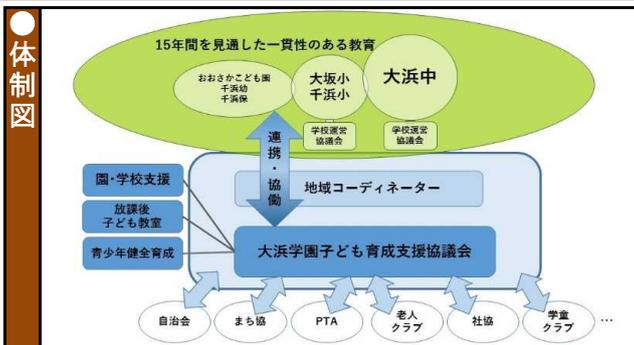
こんな活動です

中学校区学園化構想のもと 地域総ぐるみの教育で子育て環境を整備

静岡県掛川市	●活動名	●関係する学校名
	大浜中学校区子ども育成支援協議会	掛川市立大浜中学校 掛川市立大坂小学校 掛川市立千浜小学校 掛川市立千浜幼稚園 私立おおさか認定こども園 私立千浜保育園

協働活動開始年度	平成 25 年度	関係学校数	6 校	のべ学級数	55 学級	のべ児童・生徒数	1195 人
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習	—	—	—	—	—
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	—	—	—	—
—	1人	—	3人	—	—	—	—
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	—	—	—
—	平成31年4月1日設置	—	1802人	—	—	—	—
参考URL	www.city.kakegawa.shizuoka.jp/life/kosodate/kyoikuinkai/oohamagakuen.html						

●連絡先 掛川市教育委員会 教育政策課 ☎ 0537-21-1155



●活動の概要・経緯
平成25年度に、掛川市中学校区学園化構想が始まり、大浜中学校区において「子ども育成支援協議会」を設立。中学校区を一つの学園に見立て、学園内の保幼小中の連携強化と、地域の教育力を園・学校教育に取り込むことを目的としている。大浜中学校区子ども育成支援協議会では、活動方針に「子どもたちの成長を支援」「保護者の子育てを応援」「先生方の負担を軽減」の三つを掲げ、方針に沿った活動を展開。
協議会会長と地域コーディネーターを中心に、学校支援、放課後子ども教室、青少年健全育成事業等の多彩な事業を実施。また、今年度から学校運営協議会が設置され、これまで以上に学校と地域の連携、協働が深まることが期待される。

● 活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①学校支援…自治会、まちづくり協議会、老人クラブ等、地域の多様な団体による学校支援活動を展開。千浜小学校では、校内花壇の整備を地域と学校が協働して行うことが伝統となっており、例年各種のコンテストで高い評価を受けている。また、学園内の小中学校内を地域のギャラリーとして活用することで、地域住民と児童生徒の交流が生まれている。
- ②放課後子ども教室…小学校施設で定期的実施。夏休みには2小学校合同の「夏休み子ども教室」を約2週間実施。老人クラブ、健康づくり食生活推進協議会、読み聞かせボランティア、中学生等の協力のもと、児童の多様な活動を支援。
- ③学園だよりの発行…活動趣旨、内容の啓発のため、学園だよりを定期的に発行し、地域住民に配布。
- ④夏季集会の開催…青少年健全育成のため、家庭教育や社会教育について学園内の地域の住民が考える集会を開催。

【実施に当たっての工夫】

- ・活動に当たっては、学園内で育てたい子供像を設定し、園・学校と地域が共有。
- ・地域の各種団体や組織が従来持っている「人のつながり」を大切にすることで、協議会メンバーが増えている。活動の担い手を増やし、組織や活動を持続可能にしている。
- ・協働活動に様々な団体・組織が参画することで、人がつながり、連携に深まりが見られる。自治組織が行う子育て事業の合同実施、地域ボランティアの他事業における活動等、人と活動のネットワークが広がっている。
- ・地域ぐるみで子供を育てることの大切さや子供たちの状況を地域住民に理解してもらうため、学園だよりの発行や夏季集会の開催をとおして地域への情報発信、啓発活動に力を注いでいる。

● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- ・15年間を見通した教育を実施するための保幼小中の連携が強化された。この強化により、園・小学校・中学校合同防災訓練の実施が可能になった。訓練の定期的な実施により、連携が一層深まっている。また、子供たちが積極的に参加することで、地域の一員としての意識が芽生えた。
- ・自治会単独で実施していた子供向けの事業(芋掘り体験、しめ縄作り体験)が、協議会での情報交換により、小学校区単位、中学校区単位での開催に発展。自治会や学校区の枠組みにとらわれない連携・協働体制が構築され、幅広く地域の活力を取り込めるようになった。

● その他

・当地区は海岸線に近いことから、防災についても関心が高く、日頃から地域と小学校・中学校が合同で防災訓練を実施しており、いざという時には、児童生徒が地域の一員として活躍することが期待される。



夏季集会に関する学校の報告や家庭教育を実施



休み時間に茶香炉の香りでリラックス